



# グローバル若手研究者フロンティア研究拠点シンポジウム

日時: 令和2年10月7日 (水) 14時00分~16時00分

オンライン開催

参加をご希望の方は、9/30 (水) までに以下よりお申し込みください。  
後日、登録のメールアドレスにオンライン参加用URLをお送りいたします。  
<http://www.frc.eng.osaka-u.ac.jp/ja/event.htm>

14:00 開会挨拶

馬場口 登 大阪大学大学院工学研究科長

14:10 特別講演

栗津 邦男 大阪大学 経営企画オフィス/工学研究科/生命機能研究科



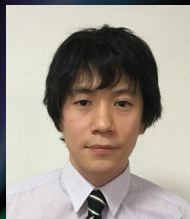
演題「若手研究者支援は今なぜ必要なのか“研究力分析を通じて見える傾向と対策”」

昨日本の科学技術力・研究力の低下を耳にする機会が多い。本学においても論文数等において残念ながらその傾向がみられるとの指摘もあるが、そのエビデンスについて若手研究者に詳しく語られる機会は少ないようである。そこで本講演では、研究論文分析等から見えてくる実態と、それに対して「打てるであろう手だて」についてお話ししたい。なお若手研究者の方々にとって大切と思われる、豊かな時間の中から芽生える自由な発想を研究へつなげられる環境、については聴講される方々のご意見も承れば幸いである。

14:55 休憩

15:10 研究成果発表

重光 孟 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻



演題「超分子光触媒：有機色素分子の集合体形成が誘起する光触媒機能」

エネルギー・環境問題の解決のため、光エネルギーを効率的に利用できる触媒の開発が求められている。本発表では、有機色素分子の超分子（分子集合体）による新奇な光触媒である『超分子光触媒』の機能とメカニズムについて報告する。

15:30 研究成果発表

石割 文崇 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻



演題「新しい構造特性を持つ新規ラダーポリマーの創製」

主鎖に2本以上の結合を持つラダーポリマーは、制限された配座挙動により特異な物性を示す新しいポリマーとして期待されているが、その合成例は未だに限定的である。発表では、発表者が開発してきた配座柔軟性を持つ新規ラダーポリマー類の合成や性質、および展望について述べる。

15:50 閉会挨拶

【問い合わせ先】 大阪大学大学院工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター  
グローバル若手研究者フロンティア研究拠点  
E-mail: wakatejim@frc.eng.osaka-u.ac.jp